



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月8日

上場会社名 藤倉化成株式会社

上場取引所 東

コード番号 4620 URL <http://www.fkkasei.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名)加藤 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 (氏名)土谷 豊弘 TEL 03-3436-1101

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無:無

決算説明会開催の有無 :無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1)連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	14,506	13.0	370	106.4	564	94.0	382	275.1
2024年3月期第1四半期	12,843	0.4	179	△19.4	290	0.1	102	△31.4

(注)包括利益 2025年3月期第1四半期 1,675百万円(171.6%) 2024年3月期第1四半期 617百万円(△52.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	12.45	-
2024年3月期第1四半期	3.31	-

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	59,744	42,774	67.5
2024年3月期	57,609	41,581	68.1

(参考)自己資本 2025年3月期第1四半期 40,325百万円 2024年3月期 39,259百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	8.00	-	8.00	16.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	9.00	-	9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,000	6.6	900	75.4	1,000	30.5	500	33.7	16.28
通期	57,000	8.3	1,900	46.3	2,000	8.3	1,200	11.6	39.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更: 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.8「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	30,850,000株	2024年3月期	30,850,000株
2025年3月期1Q	420,836株	2024年3月期	20,836株
2025年3月期1Q	30,704,164株	2024年3月期1Q	30,829,164株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー: 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、社会経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調にあります。原材料、エネルギー価格の高騰、円安による物価上昇の影響により、先行き不透明な状況が続くものと思われ。海外経済におきましては、ウクライナ情勢や中東情勢の緊張の長期化、世界的な金融引き締めや中国での国内需要の低迷等、景気への懸念事項が多く、先行き不透明な状況で推移するものと思われ。

このような環境の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は145億6百万円（前年同期比13.0%増）となり、営業利益は3億70百万円（同106.4%増）、経常利益は5億64百万円（同94.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億82百万円（同275.1%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

① コーティング

プラスチック用コーティング材（『レクラック』・『フジハード』など）を取扱うコーティングセグメントにおきましては、国内の自動車向け塗料におきましては、主要顧客の生産停止の影響等もあり需要が低調に推移いたしました。海外の販売におきましては、北米、インド向けの販売が好調に推移いたしました。一方、中国、アセアンでは日系メーカー販売苦戦の影響等もあり低調に推移いたしました。化粧品容器用塗料におきましては、日系化粧品メーカーの販売不振が続いており低調に推移いたしました。ホビー用塗料は中国向けを中心に堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は75億66百万円（同7.8%増）となり、営業利益は2億40百万円（同26.6%増）となりました。

② 塗料

建築用塗料を取扱う塗料セグメントにおきましては、新築用塗料におきましては、主要顧客の受注回復の動きが遅く、需要が低調に推移いたしました。リフォーム用塗料におきましては、主要顧客の受注が回復傾向にあり、販売が堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は29億81百万円（同4.3%増）となり、営業利益は61百万円（同43.6%増）となりました。

③ 電子材料

導電性樹脂材料（『ドータイト』）などを取扱う電子材料セグメントにおきましては、不調が続いていた電子部品関連製品は回復傾向にあり、PC、スマホ、カーナビ関連製品の販売が堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は8億77百万円（同10.0%増）となり、営業利益は10百万円（前年同四半期は営業損失58百万円）となりました。

④ 化成品

トナー関連材料、粘・接着剤ベース（『アクリベース』）やメディカル材料を取扱う化成品セグメントにおきましては、トナー関連材料は電荷制御剤を中心に販売が堅調に推移いたしました。また、汎用粘着剤の販売も堅調に推移いたしました。一方、メディカル材料分野におきましては、主力の糖尿病検査試薬は好調に推移したものの、原料ラテックスの販売は海外での販売が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は11億18百万円（同5.9%増）となり、営業利益は18百万円（同22.2%増）となりました。

⑤ 合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社などが取扱う、樹脂製品の仕入・販売を行う合成樹脂セグメントにおきましては、リチウムイオン電池向け製品の販売が引き続き好調に推移いたしました。また、新規獲得した北米向けのアクリル樹脂原料の出荷が好調にスタートいたしました。

この結果、売上高は19億65百万円（同75.8%増）となり、営業利益は41百万円（前年同四半期は営業損失10百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産・負債・純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ21億35百万円（前連結会計年度末比3.7%）増加し、597億44百万円となりました。

① 流動資産

売掛金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ11億66百万円（同3.5%）増加し、342億90百万円となりました。

② 固定資産

有形固定資産の増加及び投資有価証券の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ9億69百万円（同4.0%）増加し、254億54百万円となりました。

③ 流動負債

支払手形及び買掛金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ6億81百万円（同5.4%）増加し、132億86百万円となりました。

④ 固定負債

繰延資産負債の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ2億61百万円（同7.6%）増加し、36億85百万円となりました。

⑤ 純資産

為替換算調整勘定の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ11億93百万円（同2.9%）増加し、427億74百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の68.1%から67.5%へと0.6ポイント減少となり、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末より51円78銭増加し、1,325円20銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は、2024年5月14日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,335,882	12,418,824
受取手形	1,179,591	814,843
売掛金	10,046,200	10,870,112
商品及び製品	5,183,572	5,362,234
仕掛品	136,898	180,171
原材料及び貯蔵品	3,325,193	3,406,441
その他	1,088,549	1,418,056
貸倒引当金	△171,671	△180,301
流動資産合計	33,124,214	34,290,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,694,687	15,002,624
減価償却累計額	△8,501,341	△8,692,656
建物及び構築物 (純額)	6,193,346	6,309,968
機械装置及び運搬具	17,390,110	17,912,750
減価償却累計額	△14,491,618	△14,917,241
機械装置及び運搬具 (純額)	2,898,492	2,995,509
工具、器具及び備品	5,684,230	5,750,888
減価償却累計額	△4,980,938	△5,047,783
工具、器具及び備品 (純額)	703,292	703,105
土地	4,707,119	4,752,154
リース資産	1,173,377	1,211,072
減価償却累計額	△492,564	△494,091
リース資産 (純額)	680,813	716,981
建設仮勘定	394,756	437,718
有形固定資産合計	15,577,818	15,915,435
無形固定資産		
ソフトウェア	470,636	458,272
その他	959,059	1,001,015
無形固定資産合計	1,429,695	1,459,287
投資その他の資産		
投資有価証券	4,249,364	4,575,688
長期貸付金	136,114	135,620
繰延税金資産	164,553	221,486
退職給付に係る資産	534,767	706,297
その他	2,530,469	2,577,771
貸倒引当金	△137,659	△137,489
投資その他の資産合計	7,477,608	8,079,373
固定資産合計	24,485,121	25,454,095
資産合計	57,609,335	59,744,475

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,670,836	6,899,330
短期借入金	2,816,945	3,173,870
リース債務	175,836	191,914
未払法人税等	135,917	125,432
未払費用	1,152,069	1,379,175
賞与引当金	588,455	331,217
その他	1,064,945	1,184,725
流動負債合計	12,605,003	13,285,663
固定負債		
リース債務	371,609	394,702
繰延税金負債	30,966	214,189
退職給付に係る負債	2,644,013	2,697,295
長期未払金	9,075	9,048
その他	367,821	369,352
固定負債合計	3,423,484	3,684,586
負債合計	16,028,487	16,970,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金	5,032,320	5,032,320
利益剰余金	23,388,402	23,524,003
自己株式	△10,688	△227,408
株主資本合計	33,762,155	33,681,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,395,203	1,625,912
為替換算調整勘定	4,119,579	5,005,411
退職給付に係る調整累計額	△18,427	12,416
その他の包括利益累計額合計	5,496,355	6,643,739
非支配株主持分	2,322,338	2,449,451
純資産合計	41,580,848	42,774,226
負債純資産合計	57,609,335	59,744,475

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	12,842,774	14,506,065
売上原価	9,174,723	10,423,276
売上総利益	3,668,051	4,082,789
販売費及び一般管理費	3,488,908	3,713,038
営業利益	179,143	369,751
営業外収益		
受取利息	24,250	30,202
受取配当金	43,997	88,612
固定資産賃貸料	15,936	18,663
為替差益	-	47,888
その他	68,862	44,873
営業外収益合計	153,045	230,238
営業外費用		
支払利息	28,092	28,910
為替差損	8,574	-
固定資産除却損	117	235
その他	4,965	7,276
営業外費用合計	41,748	36,421
経常利益	290,440	563,568
税金等調整前四半期純利益	290,440	563,568
法人税、住民税及び事業税	81,452	130,068
法人税等調整額	32,618	△46,188
法人税等合計	114,070	83,880
四半期純利益	176,370	479,688
非支配株主に帰属する四半期純利益	74,477	97,454
親会社株主に帰属する四半期純利益	101,893	382,234

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	176,370	479,688
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	117,373	230,870
為替換算調整勘定	376,394	946,121
退職給付に係る調整額	△45,574	30,843
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,724	△12,068
その他の包括利益合計	440,469	1,195,766
四半期包括利益	616,839	1,675,454
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	488,728	1,529,618
非支配株主に係る四半期包括利益	128,111	145,836

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	7,014,916	2,856,973	797,660	1,055,836	1,117,389	12,842,774
外部顧客への売上高	7,014,916	2,856,973	797,660	1,055,836	1,117,389	12,842,774
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	15,612	15,612
計	7,014,916	2,856,973	797,660	1,055,836	1,133,001	12,858,386
セグメント利益又は損失(△)	189,538	42,288	△57,577	14,806	△9,802	179,253

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	179,253
セグメント間取引消去	△110
四半期連結損益計算書の営業利益	179,143

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	7,565,559	2,980,604	877,440	1,117,758	1,964,704	14,506,065
外部顧客への売上高	7,565,559	2,980,604	877,440	1,117,758	1,964,704	14,506,065
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	21,081	21,081
計	7,565,559	2,980,604	877,440	1,117,758	1,985,785	14,527,146
セグメント利益	239,950	60,716	9,611	18,098	40,636	369,011

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	369,011
セグメント間取引消去	740
四半期連結損益計算書の営業利益	369,751

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月14日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において自己株式400,000株を216,719千円で取得しました。

この自己株式の取得により、当第1四半期連結会計期間末における自己株式は227,408千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	365,603千円	411,670千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。